

みうらトーク&トーク 令和5年度第1回

<日時>

令和5年7月20日(木)
19時~20時

<テーマ>

今後の初声町を考えて

<参加者>

初声区長会
区長ほか26名



<概要>

初声区長会長 挨拶

コロナでトーク&トークは3年開催できなかった。まだコロナはあるが、そろそろいいだろうとなって、いろいろ会合や祭りなど復活していて、トーク&トークも復活した。トーク&トークは初声区長会だけやっている。これを活かして初声地区を今より良くなるようにしていきたい。今日は皆さん忌憚のない意見をいただきたい。

市長挨拶

コロナの市内の状況は、最近やはり罹患者が増えてきている。県の定点観測では、三浦市は若干数字が高め。ただ、ほぼ軽症で済んでいる。私はマスクを外しているが、マスク着用は自由な判断でお願いしたい。

会長からあったように4年ぶりの開催となる。区長会では、初声区長会だけ開催し、初声地区の話題について話している。初声区長会会長は市の区長会会長にもなってもらった。大きな話題の変化はないが、徐々に動いている、目に見えて変わってきているところもある。本日は5つのテーマについて説明した後、フリートーク。意見をいただけたらと思っている。よろしくをお願いしたい。

市長

入江の再開発については、カインズができたり色々賑わっている。海側についてはCRC、高齢者が元気な街づくりで計画されていたが、コロナ禍・事業者の事情で事業が止まっている。開発が具体的になる段階で地元の皆さんにまた相談させていただく予定だったが、今は膠着状態。事業者は千葉県の稲毛のCRC施設の運営と並行して三浦もやろうとしていたが、今はペンディング。これから具体的にきたらまずは地元にご相談させてもらおうと思っている。土地の売却の意向はあるようだが、具体的な動きはない状況だ。

市道14号線について。三浦縦貫道路が開通してから、大型トラックが通ることもあり、道路が傷んできている。その事実は市も把握している。若宮神社や初声小の入り口に

ついては、かなり損傷があったので穴を埋める等の応急対応は行った。それ以外の場所も計画的に進めていく。初声中入口から三友自動車工場に抜ける道路の拡幅については、予算の関係もありなかなか進んでいないが、通学路でもあるので、計画的に進めていきたい。そう言いつつ何年もかかっているが、早く進めていきたい。初声中から三友自動車工場に抜ける道の前に横断歩道がなかったが、警察とも協議して設置した。道路整備の予算は以前に比べて多少手厚くしたが、不十分な点はご容赦いただきたい。

西海岸線について。三戸入口から小網代湾を渡って西海岸に抜ける道路。今京急が埋め立てをしている場所を通ることから京急が大きな地権者となる。京急とこれから計画を進めていく。都市計画決定もされて予算も一部ついている。時間はかかると思うが、進んでいくと思う。これから小網代区と話をする。小網代湾に架かる橋の件で地元説明に今年度入る予定。小網代の森のロケーションの邪魔にならないように、つり橋のようなものは想定していない。小網代湾に橋脚を何本か立てる計画である。三浦市は地元との協議と、油壺のT字路の交差点改良を行うこととなる。すでに取り組んでいるが、できるのはまだ、10年先・・・という感じだ。40年前から話がある。西海岸線道路の話も進んでいるが、三浦縦貫道2期区間も県は並行して進めている。

空き家対策について。空き家バンクや協議会を作って取り組んでいる。空き家は所有者がいる。放置されている空き家については、どう活用するかが大きなテーマ。活用することを市としては不動産業界や地権者と個別に相談している。空き家は個人の権利なのでなかなか進まないのが現状である。全国どこの自治体でも同じ。具体的なところに突っ込むのは難しいが、活用したいという相談は受けている。移住者への情報提供等も行っている。市が把握している空き家の数で言えば、今は三崎が多い。

最後に引橋の市民交流拠点整備事業。今日パネルを持ってきた。後で飾るので見ていつてほしい。ただ、事業者の所有物なので写真撮影は禁止でお願いしたい。

<全体図・外観・配置等についてパースを用いて説明>

- ・市役所、ベイシア、消防署の位置関係を説明。
- ・民間棟の2階には図書館が入る。市が土地を貸して、建物は借りて賃料を払う。細かい契約はこれから。
- ・市役所1階には県の保健所が入る。
- ・3階建て。2階・3階が市役所機能。
- ・民間棟の1階には商業施設が入る予定と聞いている。
- ・小網代の森駐車場にも商業施設を整備する提案を受けている。
- ・ベイシア駐車場からデッキで繋ぐという導線もできていて一体的な提案である。
- ・スターツグループが提案した。
- ・審査は建築関係や都市工学の大学の先生が4人。市は副市長が1人。
- ・デッキに屋根を付けるという話もあったが、具体的にはこれから。
- ・市役所のフロアはオープンなフロア。回廊のようにして、天井から採光する。屋上には太陽光パネル。今の時代に合った、自然エネルギーを活用するという提案である。
- ・令和8年4月の入居を目指す。建築が始まるのは来年。これから詳細設計。

- ・全体事業費は42億円ほど。積立や起債の優遇措置で、当年度負担が大幅に増すことはない。
- ・引橋の旧三校跡地の開発はこれですべて終わる予定。
- ・全体では建物は2,239坪ある。今に比べれば余裕がある。
- ・屋上はオープンスペースで市民が集えるような場所。
- ・市の職員のためにやるわけではないが、市の職員にとっては長年の懸案事項。執務環境は私は大事だと思っている。モチベーションアップにもなる。頑張って市民の皆さんのためにもっと働いてもらうためにも、夢のある話は大事だと考えている。
- ・市民の皆さんからの意見公募はもうできない。デザインビルドでコストダウンを図った。
- ・場所は下宮田。初声区長会にもいろいろとお世話になると思う。

市民 市役所は3階建てか？

市長 3階建てで、4階が屋上になる。福祉の拠点、子育て関係の施設、図書館もできる。

市民 4年前のトーク&トーク以降、ヤオコーもできて、令和8年に引橋に市役所ができれば、初声地区としては距離も近くなってありがたい話だ。三崎からすれば、中学校も1つに統合され、市役所も離れてというぼやきも聞いたことがある。市全体として、三崎地区の開発はどのような状況か？

市長 三崎の皆さんからのお話は確かにある。市役所移転後の跡地活用については、下町に経済的な効果を及ぼす計画として、今年度の12月までに契約しようと進めている。今後事業者の提案にもよるが、グランピング施設や将来的にはホテルも検討している。下町に効果が及ぶような計画を公表している。地区としては、三崎の港の周辺は、三浦市最大の観光拠点。商店街も昭和情緒を残した再生を民間で進めている。日常用品を揃えるような商店街としての再生はできない。観光地としての再生を目指している。三崎は市場も港もあり、市としては、巨額の予算を投下している。南下浦・初声の比ではない。いろいろご意見はいただくが、それをカバーできるように、いろいろと検討している。また、勤労市民センターの廃止の検討に伴って、市民の活動の場として、区民会館の利用、利用料に対する補助、市場の開放など具体的に検討している。市役所移転反対の旗を掲げている人はいない。そこはご理解をいただいている。三崎地区が衰退しないように、市としてももちろん考えている。これから「海業」をテーマにしていく。二町谷は高級リゾートの計画もある。港にも二町谷と連携できるような民間の投資の相談もある。地元業界とも連携して計画を進めている。冷凍マグロ専用の市場を作った、市場のリニューアルもした、今後超低温冷蔵庫も建て替える。それだけで100億超の投資になる。三崎が見捨てられたとか、そんなことはない。三崎は観光で、海業で生き残っていく。初声や南下浦には、駅もあるし、都市型の構造で取り組ませてもらう。

まだ早い、この市民センターも老朽化している。行政の事務はDXで、なるべく窓口に来ないで済むような仕組みに切り替えていく。将来的には、公民館は残すが、行政手続きはDXで市役所に集約し、不便な点は移動出張所のような機能で対応する等、市民サービスが低下しないような方法を検討している。

市民 市道の話で、初声中から三友自動車工場までの工事を進めているとのことだが、三友自動車工場の脇の国道とのT字路はかなり狭い。事故も起こっている。そこまで広がるのか？できればそこまでやってもらいたい。

市長 三友自動車工場のところまで広げる計画である。そこまでやらなければ意味がないと思っているし、計画は進めているが、時間がかかってしまっている。期間の見通しは、今は答えられない。順番にやっていく。すべての用地買収までできてないのが実情。三友自動車工場のところまでやらないと意味がないと土木課には指示している。

市民 令和8年に市役所ができた場合、初声市民センターは集約されるのか？

市長 出張所としてはDXで集約していく流れになるだろう。ただ、高齢の方等のために、バス等のような形の移動出張所を検討している。常設の職員を張り付けた出張所は、なるべく合理化をしていこうと思っている。これについては将来的な方向性である。市役所が出来上がったら、次は初声のセンターについて計画していく予定である。

市民 三浦に特定空家はあるのか？

市長 市が認定している特定空家はないが、近隣の方に迷惑が掛かっているケースがある。

市民 中学校から国道に抜ける農道はボコボコ。水道（畑かん）のドラム缶が置き去りになっている。以前改良区に言ったが、工事の時に市からは撤去の話が何もなかったと聞いている。

市長 具体的な案件については、担当課や関係機関にしっかりと繋ぐ。

市民 コロナで歩道の草が全然刈られていない。先ほど話のあった、（三浦縦貫）出口の三浦海岸に抜ける道、夜中でも人が歩いているが、歩道が全部草で見えない。何回も人を轢きそうになった。（草が凄くて）道路にはみ出して歩いている。いつも縦貫を通っていくが、この辺りも草だらけで歩けないところも結構ある。引橋もそうだ。木が邪魔で見えない、腐ってきているが、刈ってくれないかという相談がくる。そういう点にももう少し力を入れてほしい。子どもの安全を考えなきゃいけない。事故を防ぐという意味でも。雑草が刈られていないから、袋に入ったままごみを捨てていく人も多い。七曲りも草むしりをし

た。三浦市自体もクリーンアップの企画をしてほしい。

市長 ごみの放置については、環境パトロールで、市役所の職員が周って回収をしている。何人か回らせている。ごみの放置や、雑草で見通しが悪い具体的な場所は初声出張所長に言ってほしい。

市民 縦貫から降りてくるところはごみが目立つ。きれいにすれば捨てられなくなるのでは。

市長 市としても、ポイ捨てをためらう町を目指している。貴重なご意見だ。改善に向けた取り組みをすぐ行う。

市民 縦貫道出入口から宮田まで道路がつながった。制限速度は時速40キロ。高速道路を降りた人は速度守っていない。事故を減らすために、ロードハンプを設置したらどうか。小学校前、中学校前に横断報道をつけるだろうから、横断歩道の30メートルくらい手前に。運転手が速度を落とすだろう。子どもが安全に通れるように。それから、中央線がすぐ消えてしまう。できれば中央線は最低限でもはっきり分かるようにラインを引いたほうがいい。

市長 了解した。三浦縦貫を降りて高円坊に向かう方面の道路で、線が消えていて事故があったと先日報告を受けた。すぐに検討するよう指示をした。道路標示の件は、神奈川県全体でも問題になっている。県警でもAIを活用して中央線の有無をチェックし、結果が県警から道路管理者にフィードバックされるシステムが来年から始まる。ついこの間、土木課とその話を調整したばかり。そこは大きな問題。消えているならすぐに引かなければいけない。

市民 2～3年前、三浦初声高校和田キャンパスから和田長浜海岸に抜けるカーブのところ。センターラインが消えているからと土木課に何度かお願いしたが、車幅の基準が変わったから書けないとの答えだった。具体的な説明を求めたが、結局答えてもらえなかった。センターラインが消えているのは危ない。ぜひ見直しをお願いしたい。

市長 ちゃんと土木課に伝える。

市民 市役所移転に関連して。初声地区は大規模災害で家を失った人が多かった場合、今の避難所では入りきれないはずだ。市役所にその機能を付けるのか？

市長 市役所の庁舎にはできない。学校施設などになろうかと思う。具体的な避難所に関する区との協議は、日ごろから防災担当でさせてもらっている。

市民 初声地区は避難所に入れる人数が完全に少ないはずだ。そういう機能が市役所のどこかにできれば、少しは賄えるのではないかな。

市長 市役所の機能としてはないが、初声地区の避難所機能が充足されていないのであれば、すぐ調べる。

市民 初声地区の避難所は場所が決まっている。引橋区は初声中学校。三戸区は潮風スポーツ公園。先日も、足が不自由だが地震があったらどこに逃げればいいのか、という相談があった。その場合は引橋会館に一度避難するよう引橋区では指示を出している。津波のことを考えると、海拔が高い場所から低い場所にわざわざ逃げることはないと思う。一時的な避難所になる。

市長 市役所も会議室等はあるので、一時的な避難所機能として活用することは十分想定できる。避難所機能として活用することを想定して設計することは可能だ。初声地区の充足率が不足しているのなら、もう一度検証してお答えする。

市民 食料は備蓄してほしい。新しい市役所にも。

市長 了解した。

市民 備蓄食料はある程度はあるはず。クリエイトとも提携しているはず。

市長 クリエイトさんと提携はしているが、実際に災害が起こってみたいとわからないことが多い。皆さんが店舗に集中するだろう。それに備えての訓練は、防災担当でも応援するので、初声地区でも頻繁にやってもらいたい。

市民 初声地区の避難所。和田の里、矢作、赤羽根の3区だけが初声高校和田キャンパス。それ以外の区は初声中。引橋区などの遠い区は不便。もう一度区割り等を考えてほしい。

市長 市役所もできる。検討の材料になる。調整したい。

※ 公表については了承を得ております。